

やさいレポート（令和8年8月号）



キャベツ



発行日：令和8年8月7日

1. 卸売価格の動向

○117 円/kg（8月4日）

➢ 平年比：144%

○8月の価格見通し

平年並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○166 円/kg

（7月10日全国平均）

➢ 前月比：92%、平年比：102%

➢ 東京：190 円（1玉）

➢ 大阪：214 円（1玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：9/20（前月 6/20）

➢ 大阪：3/10（前月 3/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○454 g/人（6月全国平均）

➢ 前月比：96%

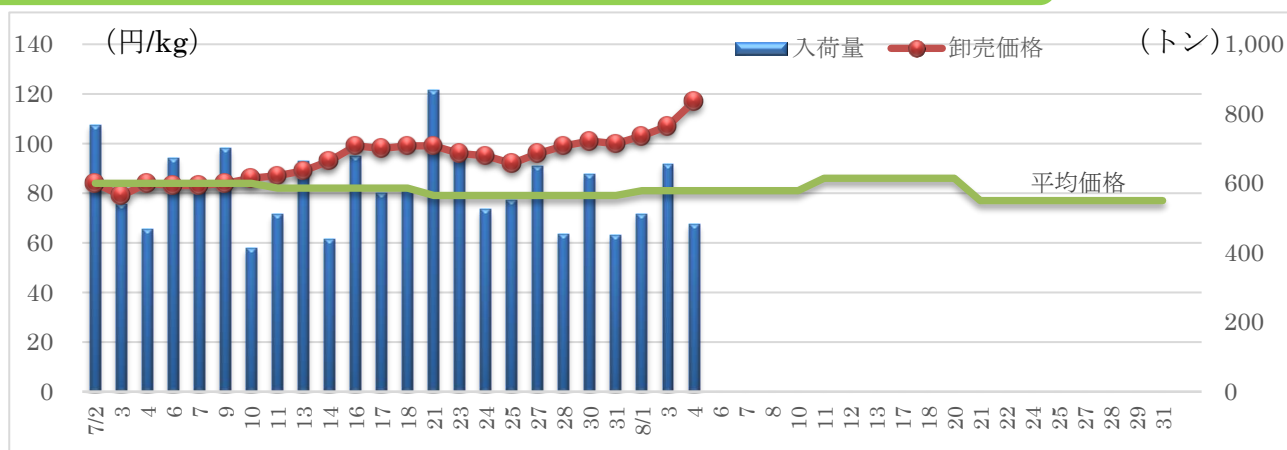
➢ 前年同月比：102%

○5,293 g/人（2025 年年間）

➢ 前年比：99%

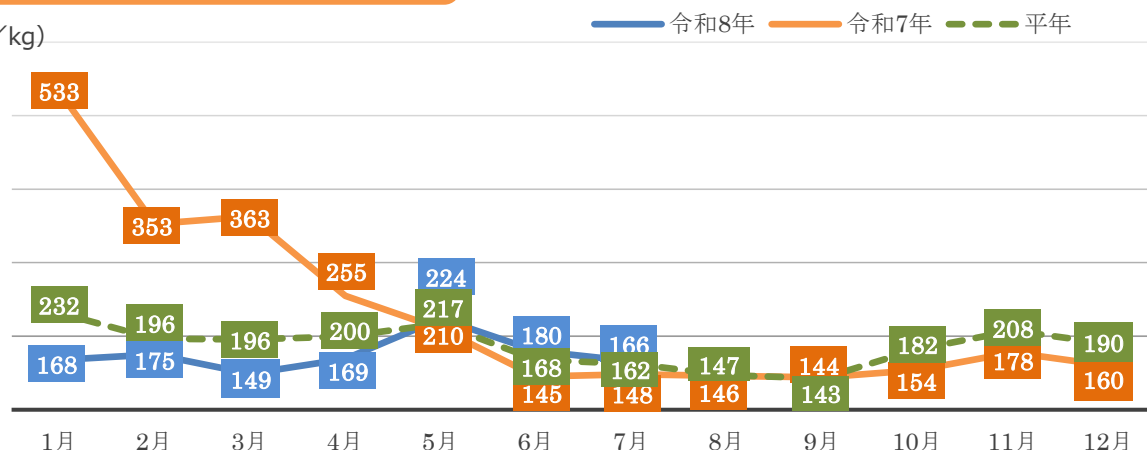
（総務省統計局家計調査）

4. キャベツの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. キャベツの小売価格の推移

（円/kg）



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
北海道南幌町 (7/23)	前年並み	豊作	早い	平年並み
岩手県いわて (7/13)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
群馬県嬬恋村 (7/23)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
東京都練馬区 (5/21)	前年並み	豊作	早い	早い

※特記ない場合は平年比。() 内は調査日。

(機構調べ)



群馬県嬬恋村：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (8/8~9/4)

週 別 の 天 候				
8/8~8/14	北日本では、天気は数日の周期で変わると見られる。東日本日本海側では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。東日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。西日本と沖縄・奄美では、台風第13号の影響を受けやすいため平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。			
8/15~8/21	北日本では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、北日本日本海側では、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。東日本太平洋側、沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
8/22~9/4	北日本では、天気は数日の周期で変わると見られる。東・西日本と沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並みが多い見込み
	太平洋側		少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
	太平洋側		少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少40 並40 多20% 平年並みか少ない見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み

(気象庁 1 力月予報)

8. 輸入動向 (生鮮キャベツ)

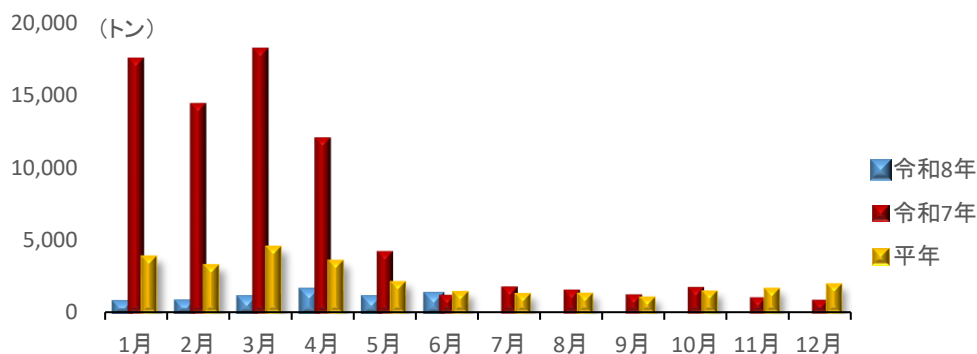
○1,132 トン (6 月輸入量)

➤ 前年同月比：101%

○輸入先国ベスト3

全量、中国からの輸入

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

7 月は、群馬・岩手産主体の入荷となった。各産地とも生育は概ね順調であったことから、上旬は平年並みの価格であったが、中旬以降、夏場の高温・干ばつにより生育が一時的に停滞して入荷が減ったことから、平年を上回る価格となった。

8 月は、群馬・岩手産主体の出荷となる。群馬産は現在の作型は高温・干ばつで小玉傾向となっているが、次期作の生育は概ね順調。岩手産は少雨の影響で生育遅延がみられるも回復傾向であることから、月の前半は出荷量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移し、月の後半は出荷量・価格とも平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理業務課